

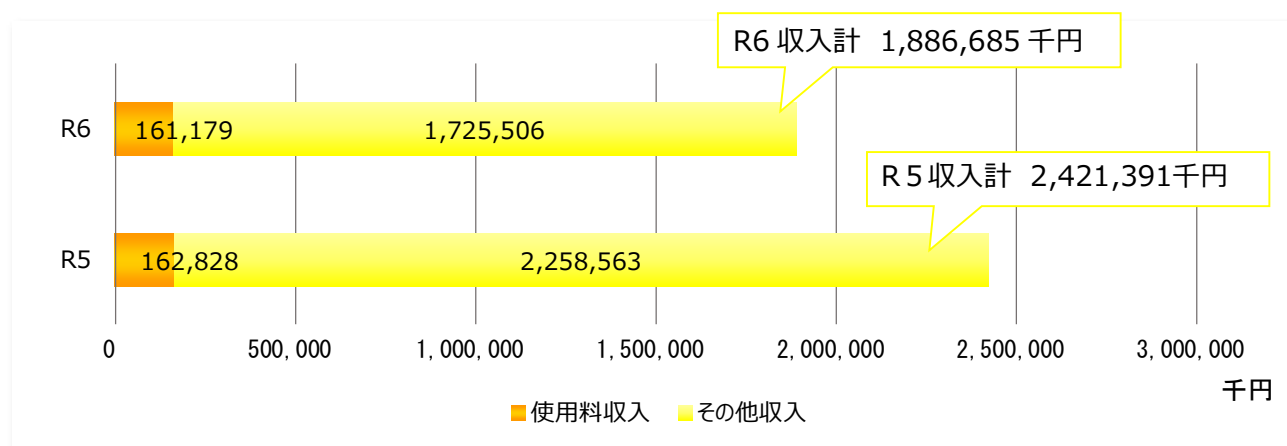
4 コスト計算書

収 入

使用料収入は、161,179 千円で、令和 5 年度に比べ 1,649 千円（1.0%）減少している。市民会館及び酒田勤労者福祉センターの利用件数の減少が主な要因となっている。

その他収入は、1,725,506 千円で令和 5 年度に比べ 533,057 千円（23.6%）減少している。工事請負費の減少に伴い、工事請負費に対する市債等が減少したことが、主な要因となっている。

使用料収入とその他収入を合わせた収入の合計は、1,886,685 千円で、令和 5 年度に比べ 534,706 千円（22.1%）減少している。

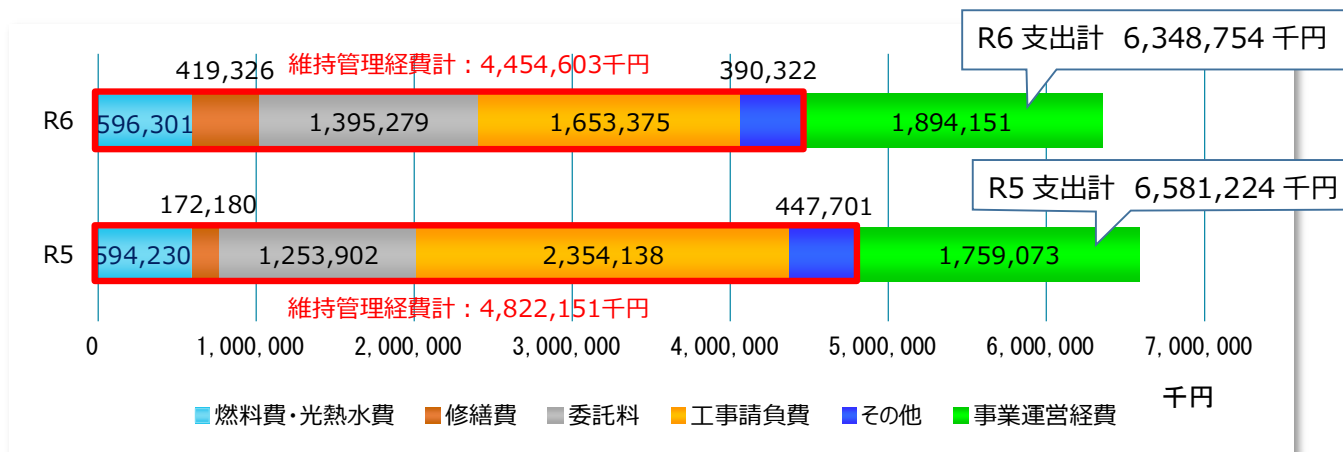


支 出

維持管理経費は、4,454,603 千円で、令和 5 年度に比べ 367,548 千円（7.6%）減少している。修繕費が 247,146 千円（143.5%）増加している一方で、工事請負費が 700,763 千円（29.8%）減少したことによる影響が大きい。

事業運営経費は、1,894,151 千円で、令和 5 年度に比べ 135,078 千円（7.7%）増加している。この要因として、人件費の増や学校教育施設における委託料増加の影響が大きい。

維持管理経費と事業運営経費を合わせた支出の合計は 6,348,754 千円で、令和 5 年度に比べ 232,470 千円（3.5%）減少している。



収 支

使用料収入のほか、補助金や市債等の充当額等を含めた収入から維持管理経費と事業運営経費を合わせた支出を差し引いた収支は、△4,462,069 千円となっている。工事請負費等の支出が減少したものの、使用料収入及びその他収入がともに減少したことで、令和 5 年度に比べ 302,237 千円悪化している。

収支のマイナス分には税金等一般財源が充当されているが、充当率は令和 5 年度の 63.2%に比べ、令和 6 年度は 70.3%となっており、割合は増加している。これは、工事請負費に対する市債等が減少したことにより収入が減少したことによる影響が大きい。

